



# 古代インドの世界 について調べる



## ★ 関連キーワード

- ・ヴェーダ
- ・初期仏教
- ・サンスクリット語

## 「Paste (はすて)」とは？

ぱっと分かって、すっと頭に入る、テーマ別調べ方ガイドです。みなさんの学習をサポートする、総合図書館ラーニング・サポーター（LS）による作成です。レポート作成の際などにお役立てください

## 1. イントロダクション

### 1-1. 「古代インドの世界」とは？

「古代インドの世界」とは、ここではインド最古の文献であるヴェーダ文献群と、インド初期仏教を指します。今からおよそ 3500 年前、インド・アーリヤ人たちは、ヒンドークシュ山脈を越えてインダス川上流域に侵入し、ヴェーダ文献を編纂しました。それ以来連綿と続くインド思想は、仏教を通して日本にも影響を与えています。このパスファインダーでは、その源流ともいえるヴェーダ・インド初期仏教の世界観を垣間見られるような書籍を紹介したいと思います。

### 1-2. 学習するにあたってのポイント

古代インド思想は、一見するとわれわれ現代人とはかけはなれた世界に感じるかもしれません。しかし、そうした世界を知ることこそが、自らのものの見方を広げる契機なのではないかと感じています。理解不能なものとして頭ごなしに否定するのではなく、古代インド人なりの生き方を味わって頂ければと思います。

### 1-3. 一般向けに書かれた資料・読み物

#### ヴェーダについて

#### ■ インド文明の曙：ヴェーダとウパニシャッド / 辻直四郎著

ヴェーダの入門書。専門家以外の人向けに書かれており、分量も少なめなので、ヴェーダについて簡単に知りたい時におすすめです。

【書誌 ID=2003150567】総合図-A 棟5階 研究用図書 089||IS||B619

#### ■ ヴェーダからウパニシャッドへ / 針貝邦生著

リグ・ヴェーダから、インド最初の哲学書ウパニシャッド文献に至る古代インド思想の流れを辿る一冊。こちらも入門書としておすすめです。

【書誌 ID=2004544929】総合図-A 棟 3 階 学習用図書 108||HIT||165

#### 仏教について

#### ■ 初期仏教：ブッダの思想をたどる / 馬場紀寿著

「自己」と「生」を根本から問い直す思想はいかにして生まれたのか。最新の研究成果を用いながら、仏教の原初の世界を探る一冊です。仏教が誕生した背景から、その思想、仏典について平易な文章でまとめられており、基本的な知識がなくても読めます。

【書誌 ID=2004454647】総合図-A 棟3階 文庫・新書 089||IS||R1735

## 2. 学習用資料

### 2-1. 事典・ハンドブック 類

#### ■ 岩波仏教辞典 / 中村元 [ほか] 編集(第2版)

仏教用語を中心に、経典や儀礼、人名などについて全 4800 項目を収録した仏教総合辞典です。仏教用語について簡単に確認したいときに。

【書誌 ID=2003522550】総合図-A 棟2階 参考図書 R180.3||IWA

## 2-2. 最初に読むべき資料：教科書・古典

---

### ■ 仏陀：その生涯、教理、教団 / オルデンベルク著；木村泰賢, 景山哲雄訳

ブッダ研究の世界的古典。ブッダの歴史的な存在を文献的に立証したもので、1881 年の初版以来、今なお読み継がれています。最新の研究書ではないので、今日においては否定されるべき内容もありますが、仏教を本格的に学んでみたいという人にとって一度は読むべき標準的研究書です。

【書誌 ID=2004544930】総合図-A 棟3階 学習用図書 182.8||OLD

原典に触れてみたい方は

### ■ インドの夢・インドの愛：サンスクリット・アンソロジー / 上村勝彦, 宮元啓一編

ヴェーダ、ウパニシャッドから叙事詩まで、様々な古代インドのテキストを、それぞれの専門家が解説・抄訳しています。

【書誌 ID=2003095858】総合図-A 棟3階 学習用図書 129||KAM

### ■ パーリ仏典 / 片山一良訳

パーリ仏典の現代語訳シリーズ(現在も刊行中)。注釈・複注を用いた解説も施されています。

第一期: マッジマニカーヤ【書誌 ID= 2003267433】総合図-A 棟3階 学習用図書 183||PAR||1.1~1.6

第二期: ディーガニカーヤ【書誌 ID= 2003568977】総合図-A 棟3階 学習用図書 183||PAR||2.1~2.6

第三期: サンユッタニカーヤ【書誌 ID= 2004210329】総合図-A 棟3階 学習用図書 183||PAR||3.1~3.4

総合図-A 棟5階 研究用図書 183||PAR||3.5~3.9

## 2-3. 最新情報が確認できる資料：主要雑誌・年鑑・Web ページ

---

関連する学会誌をいくつか紹介します。学会が発行している学会誌から、最新情報を確認することができます。

### ■ 印度學佛教學研究

人文科学系日本最大規模の学会である、日本印度仏教学会が発行しています。

【書誌 ID=OJ00037664】電子ジャーナル

### ■ Journal of Indological studies / Association for the Study of the History of Indian Thought インド思想史学会が発行しています。

【書誌 ID=3002121309】文印哲

## 3. レポート・論文執筆用資料

### 3-1. 有用な検索キーワード

- ◆ 主要キーワード: ヴェーダ/初期仏教/部派仏教
- ◆ 関連キーワード: ウパニシャッド/仏陀
- ◆ 補助キーワード: 印欧語/業/輪廻/縁起/我/解脱

### 3-2. 二次資料類: 検索サイト・書誌索引

#### ■ インド学仏教学論文データベース (<https://www.inbuds.net/jpn//>)

略称 INBUDS。日本印度学仏教学会が運営しているデータベースで、日本国内で発行された論文集・雑誌の中から、インド学・仏教学に関する論文の書誌情報などが収録されています。論文を探したい時に便利。

### 3-3. 一次資料類: 史料集・全集・統計集・ファクトデータ集

一次文献を調べたいときは

#### ■ GRETIL (<http://gretil.sub.uni-goettingen.de/gretil.html>)

The Göttingen Register of Electronic Texts in Indian Languages (GRETIL)。サンスクリット語その他インド諸言語の電子テキストの包括的なリポジトリです。さっと確認したいときに用いるもので、論文などにそのまま利用することはできません。

### 3-4. レポート・論文の書き方、学び方、引用・参考文献の書き方

#### ■ 『印度学仏教学研究』論文・抄録の執筆に関する注意事項

(<http://www.jaibs.jp/wp/wp-content/uploads/2020/05/rule2020.pdf>)

#### ■ 『印度学仏教学研究』参考文献書式についての注意事項

([http://www.jaibs.jp/wp/wp-content/uploads/2016/09/biblio\\_revised.pdf](http://www.jaibs.jp/wp/wp-content/uploads/2016/09/biblio_revised.pdf))

どちらも日本印度学仏教学会が HP で公開しているもの。

#### 本文中で紹介している図書・雑誌について

図書名・雑誌名の後ろに「書誌 ID」(10桁の数字)の記載があるものは大阪大学で所蔵しています。この10桁の数字で大阪大学 OPAC(蔵書検索システム)が検索できます。

